

平成19年度麻生老人福祉センターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人川崎市麻生区社会福祉協議会(川崎市麻生区万福寺1-2-2)
(2) 指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成21年3月31日
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターの業務 利用証の発行、教養講座・レクリエーション等の実施及び場の提供、健康相談・生活相談事業、機能回復訓練事業、入浴事業 ・施設等の維持管理に関する業務

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導										
(1) 管理業務の実施状況												
①管理運営の基本的事項	高齢者の健康・生きがいがづくり、健康相談や生活相談、地域交流の場として高齢者福祉を推進すると同時に、環境整備、施設機能の充実に努めた。また、講座受講者の決定や部屋の使用等について公開抽選を行う等公平なサービスの提供に努めた。	年度を通じて順調に管理運営が行われていることは評価できる。今後とも、地域交流の推進や施設環境・機能の充実に努めること。										
②安全管理への取り組み	危険箇所の補修や館内の物品等の配置について配慮し、事故防止・安全管理に努めた。また、防災計画を策定し、年2回防災避難訓練を実施した。また、災害時の避難場所としての対応についても、遺漏のないよう留意した。	概ね適切な安全管理がなされている。今後とも、利用者の安全の確保に努めること。										
③運営に関する業務	講座は、趣味や学習を通して、仲間作りと健康的な人生を楽しんでいただく基礎作りを基本的な考え方として実施した。行事は、地域との交流を深めることを基本的な考え方として実施した。入浴事業は、利用者の健康保持に不可欠であると認識し、扇風機、電動マッサージ椅子、電動歩行機等を設置し、入浴環境を快適にした。	年度を通じて概ね順調に運営が行われている。入浴事業については、快適な入浴環境の整備がされており、評価できる。今後とも、各事業の充実に努めること。										
(2) 利用状況												
①利用状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>団体利用者数</td> <td style="text-align: right;">26,488人</td> </tr> <tr> <td>個人利用者数</td> <td style="text-align: right;">23,980人</td> </tr> <tr> <td>合計利用者数</td> <td style="text-align: right;">50,468人</td> </tr> <tr> <td>入浴者数</td> <td style="text-align: right;">4,987人</td> </tr> <tr> <td>各種相談件数</td> <td style="text-align: right;">1,067件</td> </tr> </table>	団体利用者数	26,488人	個人利用者数	23,980人	合計利用者数	50,468人	入浴者数	4,987人	各種相談件数	1,067件	利用者数は、前年度に比べ減少傾向にある。今後は、より魅力ある施設運営に努め、利用者数の安定化を図ること。
団体利用者数	26,488人											
個人利用者数	23,980人											
合計利用者数	50,468人											
入浴者数	4,987人											
各種相談件数	1,067件											
②講座・行事・機能回復訓練の実施状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>講座実施回数</td> <td style="text-align: right;">291回</td> </tr> <tr> <td>講座参加人数</td> <td style="text-align: right;">10,098人</td> </tr> <tr> <td>行事実施回数</td> <td style="text-align: right;">11回</td> </tr> <tr> <td>機能回復訓練実施回数</td> <td style="text-align: right;">23回</td> </tr> </table>	講座実施回数	291回	講座参加人数	10,098人	行事実施回数	11回	機能回復訓練実施回数	23回	実施状況は、概ね計画どおりである。今後も、利用者意見を踏まえつつ、より一層の内容の充実に努めること。		
講座実施回数	291回											
講座参加人数	10,098人											
行事実施回数	11回											
機能回復訓練実施回数	23回											

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導														
(3) 収支状況																
① 収支状況	<table border="1"> <tr> <td>収入金額</td> <td>44,616,191円</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>44,616,191円</td> </tr> <tr> <td>支出金額</td> <td>44,152,735円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>30,391,382円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>10,921,275円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>2,840,078円</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td>463,456円</td> </tr> </table>	収入金額	44,616,191円	指定管理委託料	44,616,191円	支出金額	44,152,735円	人件費	30,391,382円	事務費	10,921,275円	事業費	2,840,078円	収支差額	463,456円	委託料の範囲内で、適切な執行がなされたことは評価できる。今後もサービスの質を維持しながら、適切な委託料の執行に努めること。
収入金額	44,616,191円															
指定管理委託料	44,616,191円															
支出金額	44,152,735円															
人件費	30,391,382円															
事務費	10,921,275円															
事業費	2,840,078円															
収支差額	463,456円															
(4) その他																
① 利用者からの意見・要望等への対応	「麻生区社会福祉協議会苦情解決実施要綱」に基づき、苦情解決体制を確保した。また、利用者懇談会を開催し、利用者から出た意見・要望等については、可能な範囲で対応した。また、館内2箇所に投書箱を設置した。	意見・要望等の受付体制は整っている。利用者懇談会の開催や投書箱を設置している点は、評価できる。														
② 個人情報の保護	個人情報保護法施行に伴い制定した個人情報保護規定に基づき、個人情報の保護に努めた。利用証には、住所、電話番号、生年月日等の情報を記載せず、個人情報が記載された書類は厳重に保管した。	個人情報保護の重要性を十分認識しており評価できる。今後も、全職員の認識を高め、個人情報保護の徹底を図ること。														

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

平成19年度においては、指定管理業務を開始して2年目にあたり、概ね事業計画に沿った管理運営ができており、全体的に安定した管理運営がなされている。老人福祉センターの目的である各種相談の実施、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することが概ね達成できていると評価できる。

4 平成20年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

- ・今後とも高齢者の心身に配慮しながら、一層のサービス向上に努めること。
- ・地域交流の推進や施設的环境・機能の充実に努めること。